

第11回東日本シニアボウリング選手権大会

【 開 催 要 項 】

- 主催 公益財団法人全日本ボウリング協会
- 後援 公益財団法人静岡県スポーツ協会
- 協力 日本ボウリング機構（JBO）、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
- 主管運営 静岡県ボウリング連盟
- 開催月日 2020年10月16日（金）～18日（日）
- 会場 **浜松毎日ボウル**（公競No.121-65）
〒431-3122 静岡県浜松市東区有玉南町 1867 TEL053-472-8201
- 競技種目 シニア部門 男子・女子別個人戦
グランドシニア部門 男子・女子別個人戦
- 年齢区分 シニア部門 2020年4月1日現在、満50歳から64歳までの者
グランドシニア部門 2020年4月1日現在、満65歳以上の者
- 競技方式 デュアルレーン方式（アメリカ方式）により実施する。
- 競技方法 各部門男・女とも予選9ゲームの競技を行い（3ゲーム毎にレーン移動）、その合計得点により、シニア部門男子24名、女子18名、グランドシニア部門男子18名、女子12名が決勝に進出する。
決勝ではさらに3ゲームの競技を行い、合計12ゲームの総得点により順位を決定する。
※決勝進出人数は、参加人数により変更する場合がある。
- ハンディキャップ シニア部門は、1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。
- | | | |
|-----|--------|--------|
| 満年齢 | 50～59歳 | 60～64歳 |
| H/C | 0 | 5 |
- グランドシニア部門は、1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。
- | | | |
|-----|--------|--------------|
| 満年齢 | 65～69歳 | 70歳以上 |
| H/C | 0 | 5歳につき5点を加算する |
- 年齢基準は、2020年4月1日現在の満年齢とする。
- 競技規程 JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。
- 同位の制定 予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
但し、決勝において1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦を決着がつくまで行い、順位を決定する。
- 参加資格 2020年度JBC登録会員（個人会員・実業団会員）で、東日本地区に所属する満50歳以上（2020年4月1日現在）の選手で、各加盟団体より選出された者に限る。

参加割当	JBC競技委員会が各連盟に割り当てる。(別紙参照)
褒賞	1) 優勝～第6位 (各部門 男・女別) 2) ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞 (各部門 男・女別) ※すべてスクラッチとし、予選のみを対象とする。 3) 最高年齢者特別表彰 (男・女各1名) 4) 参加賞 参加者全員に贈る。
施設使用料	1名 11,800円
申込方法	所定の申込用紙に必要事項を記入し、各団体で取りまとめ、費用を添えて申し込むこと。
申込締切	2020年9月16日(水) 厳守
申込先	静岡県ボウリング連盟 〒422-8004 静岡県静岡市駿河区国吉田 5-1-1 静岡県スポーツ協会会館内 TEL:054-263-8168 FAX:054-263-8167 E-mail shizuken@shizuokanet.ne.jp
送金先	別紙送金明細書参照のこと。 なお、送金締切日は、2020年9月18日(金) 厳守のこと。
注意事項	1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や新型コロナウイルス感染症の拡大等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。 2) 参加選手は、各自の責任で健康診断を受け、健康であることを証明された者が参加すること。また、「スポーツ安全保険」等に参加し、健康保険証を持参すること。 3) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。 4) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。 5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。 6) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査は200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。 7) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。 8) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。 9) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。 10) 参加にあたり、選手は大会当日、新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出し、予防策ガイドラインを遵守すること。遵守しない場合、大会の参加を認めない場合があるので注意すること。